

## 【記入例】2026年度 聴講希望講義表【一部聴講生必須】

(西暦) 2026年2月9日

氏名

下関 リカコ

## | 子ども才能マネジメント専門家養成コース『基礎科目群』

コース	子ども才能マネジメント専門家養成コース			
科目群	基礎科目群		開講時期	8か月
科目名	<   -基1 > 乳幼児教育概論		講義数	全 15 講義
チェック欄	講義コード	講義名	時限	開講日 教室
	-基1-1	ガイダンス	9:00 ~ 10:30	下関市立大学 本館2F 207教室 (予定)
	-基1-2	CRAYONの概要	10:40 ~ 12:10	
■	-基1-3	乳幼児教育の成果とその影響	13:10 ~ 14:40	
■	-基1-4	科学的ツールとアセスメントの重要性	9:00 ~ 10:30	
	-基1-5	CRAYONの全体概要とバージョンごとの関係性	10:40 ~ 12:10	
■	-基1-6	環境が人間に与える影響	13:10 ~ 14:40	
	-基1-7	乳幼児教育環境が子どもに与える影響	9:00 ~ 10:30	
	-基1-8	人類の進化と子どもの概念形成	10:40 ~ 12:10	
■	-基1-9	子どもの概念形成と乳幼児教育	13:10 ~ 14:40	
	-基1-10	子どもの才能発掘と乳幼児教育	9:00 ~ 10:30	
■	-基1-11	行動の変化を促す理解	10:40 ~ 12:10	
	-基1-12	行動の変化を促す納得	13:10 ~ 14:40	
	-基1-13	CRAYON BOOKを活用した保育マネジメント	9:00 ~ 10:30	
	-基1-14	情報の取り扱い等の倫理について	10:40 ~ 12:10	
	-基1-15	最新研究動向	13:10 ~ 14:40	

コース	子ども才能マネジメント専門家養成コース			
科目群	基礎科目群		開講時期	8か月
科目名	<   -基2 > 乳幼児教育の環境設計/コミュニケーション		講義数	全 15 講義
チェック欄	講義コード	講義名	時限	開講日 教室
	-基2-1	CRAYON BOOKの概要と開発過程	9:00 ~ 10:30	下関市立大学 本館2F 207教室 (予定)
	-基2-2	CRAYONにおける環境設定① 環境	10:40 ~ 12:10	
	-基2-3	CRAYONにおける環境設定② 食事	13:10 ~ 14:40	
	-基2-4	CRAYONにおける環境設定③ 睡眠	9:00 ~ 10:30	
	-基2-5	CRAYONにおける環境設定④ 遊び	10:40 ~ 12:10	
■	-基2-6	乳幼児の概念形成① 視覚概念が優位な子ども	13:10 ~ 14:40	
■	-基2-7	乳幼児の概念形成② 聴覚概念が優位な子ども	9:00 ~ 10:30	
■	-基2-8	乳幼児の概念形成③ 体感概念が優位な子ども	10:40 ~ 12:10	
■	-基2-9	乳幼児の概念形成④ 言語概念が優位な子ども	13:10 ~ 14:40	
■	-基2-10	乳幼児の概念形成⑤ 数概念が優位な子ども	9:00 ~ 10:30	
	-基2-11	乳幼児の才能発掘① 画像的表現が多い子ども	10:40 ~ 12:10	
	-基2-12	乳幼児の才能発掘② 音楽的表現が多い子ども	13:10 ~ 14:40	
	-基2-13	乳幼児の才能発掘③ 身体的表現が多い子ども	9:00 ~ 10:30	
	-基2-14	乳幼児の才能発掘④ 言語的表現が多い子ども	10:40 ~ 12:10	
	-基2-15	乳幼児の才能発掘⑤ 数的表現が多い子ども	13:10 ~ 14:40	

コース	子ども才能マネジメント専門家養成コース			
科目群	基礎科目群		開講時期	8か月
科目名	<   -基3 > 乳幼児教育ツール分析演習		講義数	全 10 講義
チェック欄	講義コード	講義名	時限	開講日 教室
	-基3-1	個別の保育プランの役割と活用	9:00 ~ 10:30	下関市立大学 本館2F 207教室 (予定)
	-基3-2	個別の保育プランの分析方法①	10:40 ~ 12:10	
	-基3-3	個別の保育プランの分析方法②	13:10 ~ 14:40	
	-基3-4	分析演習 1事例目 (分析)	9:00 ~ 10:30	
	-基3-5	分析演習 1事例目 (分析)	10:40 ~ 12:10	
	-基3-6	分析演習 1事例目 (解説)	13:10 ~ 14:40	
	-基3-7	分析演習 2事例目 (分析)	9:00 ~ 10:30	
	-基3-8	分析演習 2事例目 (分析)	10:40 ~ 12:10	
	-基3-9	分析演習 2事例目 (解説)	13:10 ~ 14:40	
	-基3-10	最新研究動向	14:50 ~ 16:20	

※ 聴講生の場合、履修証明制度にあらんないため履修証明書の交付ができません。

※ 1講義あたり1,500円として受講料を算出し、受講料納付書を納付します。

〔事務局記入欄〕

合計 講義数

受講料

担当確認印

破線以下は、センター事務局で使用します。  
申請時には何も記入しないでください。

講義

× 1,500円／講義

円

## 2026年度 聴講希望講義表【一部聴講生必須】

(西暦)

年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

## II 旅館マネジメント専門家養成コース『基礎科目群』

コース	II 旅館マネジメント専門家養成コース	開講時期	10か月
科目群	基礎科目群	講義数	全 15 講義
科目名	< II - 基1 > 旅館学概論	時限	教室
チェック欄	講義コード	講義名	下関市立大学 学術センター3F L-301 (予定)
	II - 基1-1	ガイダンス	
	II - 基1-2	人生100年時代の学び方	
■	II - 基1-3	変化の激しい時代における人材教育の必要性	
■	II - 基1-4	ソーシャルキャピタルとしての旅館①	
■	II - 基1-5	ソーシャルキャピタルとしての旅館②	
	II - 基1-6	シェアサービスの社会と旅館①	
	II - 基1-7	シェアサービスの社会と旅館②	
■	II - 基1-8	旅館組織の特徴と採用	
■	II - 基1-9	旅館の歴史①	
■	II - 基1-10	旅館の歴史②	
	II - 基1-11	ホテルの歴史①	
	II - 基1-12	ホテルの歴史②	
	II - 基1-13	ホテル組織の特徴と採用	
	II - 基1-14	海外の人材育成の状況と日本との比較	
	II - 基1-15	海外の観光宿泊特化型の状況	

コース	II 旅館マネジメント専門家養成コース	開講時期	10か月
科目群	基礎科目群	講義数	全 15 講義
科目名	< II - 基2 > 旅館サービススマネジメント概論	時限	教室
チェック欄	講義コード	講義名	下関市立大学 学術センター3F L-301 (予定)
■	II - 基2-1	組織論①リーダーシップの種類と変遷	
■	II - 基2-2	組織論②リーダーシップの種類と変遷	
■	II - 基2-3	自己理解とマネジメント①自分の才能を発揮するには	
■	II - 基2-4	自己理解とマネジメント②自分の殻を破るには	
■	II - 基2-5	自己理解とマネジメント③怒りから見れる自己理解	
	II - 基2-6	他者理解とマネジメント①他者を理解するための哲学	
	II - 基2-7	他者理解とマネジメント②他者理解をすることの意味	
	II - 基2-8	他者理解とマネジメント③他者を理解するための話し方・考え方	
	II - 基2-9	他者理解とマネジメント④ダイバーシティの理解	
■	II - 基2-10	共感のマネジメント①最高のチームをつくるには	
■	II - 基2-11	共感のマネジメント②共感を高める関係性の構築	
■	II - 基2-12	共感のマネジメント③組織の中での役割と地位の重要性	
	II - 基2-13	データサイエンス時代のマネジメント①	
	II - 基2-14	データサイエンス時代のマネジメント②	
	II - 基2-15	伝わるプレゼン・伝わるデザイン	

コース	II 旅館マネジメント専門家養成コース	開講時期	10か月
科目群	基礎科目群	講義数	全 10 講義
科目名	< II - 基3 > 旅館マネジメント実務	時限	教室
チェック欄	講義コード	講義名	下関市立大学 学術センター3F L-301 (予定)
■	II - 基3-1	旅館とメディア、SNS活用について	
■	II - 基3-2	旅館運営に必要な法規（消防法、風営法、建築基準法等）	
■	II - 基3-3	旅館における人事戦略（就業規則、労働法規、人事考課）	
■	II - 基3-4	旅館が備えるべき災害対応、事業継続計画（BCP）	
■	II - 基3-5	旅館に求められる計数管理（原価、コスト、財務諸表）	
■	II - 基3-6	旅館が作る事業計画とは	
	II - 基3-7	旅館が取り組むべきSDGs①（持続化、伝統と文化）	
	II - 基3-8	旅館が取り組むべきSDGs②（労働環境、多様性）	
	II - 基3-9	旅館に求められるインバウンド対応	
	II - 基3-10	旅館と事業承継（所有／経営／運営の原則）	

※ 聴講生の場合、履修証明制度にあたらないため履修証明書の交付ができません。

※ 1講義あたり1,500円として受講料を算出し、受講料納付書を納付します。

〔事務局記入欄〕

合計 講義数

受講料

担当確認印

講義

× 1,500円／講義

円

## 2026年度 聴講希望講義表【一部聴講生必須】

(西暦)

年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

## I 子ども才能マネジメント専門家養成コース『基礎科目群』

コース	I 子ども才能マネジメント専門家養成コース	開講時期	8か月	
科目群	基礎科目群	講義数	全 15 講義	
科目名	< I - 基1 > 乳幼児教育概論	時限	開講日	教室
チェック欄	講義コード	講義名	6月13日(土) 6月27日(土) 7月18日(土) 9月12日(土) 9月26日(土)	下関市立大学 本館2F 207教室 (予定)
	I - 基1-1	ガイダンス		
	I - 基1-2	CRAYONの概要		
	I - 基1-3	乳幼児教育の成果とその影響		
	I - 基1-4	科学的ツールとアセスメントの重要性		
	I - 基1-5	CRAYONの全体概要とバージョンごとの関係性		
	I - 基1-6	環境が人間に与える影響		
	I - 基1-7	乳幼児教育環境が子どもに与える影響		
	I - 基1-8	人類の進化と子どもの概念形成		
	I - 基1-9	子どもの概念形成と乳幼児教育		
	I - 基1-10	子どもの才能発掘と乳幼児教育		
	I - 基1-11	行動の変化を促す理解		
	I - 基1-12	行動の変化を促す納得		
	I - 基1-13	CRAYON BOOKを活用した保育マネジメント		
	I - 基1-14	情報の取り扱い等の倫理について		
	I - 基1-15	最新研究動向		

コース	I 子ども才能マネジメント専門家養成コース	開講時期	8か月	
科目群	基礎科目群	講義数	全 15 講義	
科目名	< I - 基2 > 乳幼児教育の環境設計/コミュニケーション	時限	開講日	教室
チェック欄	講義コード	講義名	10月10日(土) 10月31日(土) 11月14日(土) 11月28日(土) 12月12日(土)	下関市立大学 本館2F 207教室 (予定)
	I - 基2-1	CRAYON BOOKの概要と開発過程		
	I - 基2-2	CRAYONにおける環境設定① 環境		
	I - 基2-3	CRAYONにおける環境設定② 食事		
	I - 基2-4	CRAYONにおける環境設定③ 睡眠		
	I - 基2-5	CRAYONにおける環境設定④ 遊び		
	I - 基2-6	乳幼児の概念形成① 視覚概念が優位な子ども		
	I - 基2-7	乳幼児の概念形成② 聴覚概念が優位な子ども		
	I - 基2-8	乳幼児の概念形成③ 体感概念が優位な子ども		
	I - 基2-9	乳幼児の概念形成④ 言語概念が優位な子ども		
	I - 基2-10	乳幼児の概念形成⑤ 数概念が優位な子ども		
	I - 基2-11	乳幼児の才能発掘① 画像的表現が多い子ども		
	I - 基2-12	乳幼児の才能発掘② 音楽的表現が多い子ども		
	I - 基2-13	乳幼児の才能発掘③ 身体的表現が多い子ども		
	I - 基2-14	乳幼児の才能発掘④ 言語的表現が多い子ども		
	I - 基2-15	乳幼児の才能発掘⑤ 数的表現が多い子ども		

コース	I 子ども才能マネジメント専門家養成コース	開講時期	8か月	
科目群	基礎科目群	講義数	全 10 講義	
科目名	< I - 基3 > 乳幼児教育ツール分析演習	時限	開講日	教室
チェック欄	講義コード	講義名	12月26日(土) 1月9日(土) 1月30日(土)	下関市立大学 本館2F 207教室 (予定)
	I - 基3-1	個別の保育プランの役割と活用		
	I - 基3-2	個別の保育プランの分析方法①		
	I - 基3-3	個別の保育プランの分析方法②		
	I - 基3-4	分析演習 1事例目 (分析)		
	I - 基3-5	分析演習 1事例目 (分析)		
	I - 基3-6	分析演習 1事例目 (解説)		
	I - 基3-7	分析演習 2事例目 (分析)		
	I - 基3-8	分析演習 2事例目 (分析)		
	I - 基3-9	分析演習 2事例目 (解説)		
	I - 基3-10	最新研究動向		

※ 聴講生の場合、履修証明制度にあらんないため履修証明書の交付ができません。

※ 1講義あたり1,500円として受講料を算出し、受講料納付書を納付します。

〔事務局記入欄〕

合計 講義数

講義
----

× 1,500円／講義

受講料

円
---

担当確認印

--

## 2026年度 聴講希望講義表【一部聴講生必須】

(西暦)

年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

## II 旅館マネジメント専門家養成コース『基礎科目群』

コース	II 旅館マネジメント専門家養成コース			
科目群	基礎科目群	開講時期	10か月	
科目名	< II-基1 > 旅館学概論	講義数	全 15 講義	
チェック欄	講義コード	講義名	時限	開講日
	II-基1-1	ガイダンス	11:00 ~ 12:30	6月2日(火)
	II-基1-2	人生100年時代の学び方	13:15 ~ 14:45	
	II-基1-3	変化の激しい時代における人材教育の必要性	11:00 ~ 12:30	
	II-基1-4	ソーシャルキャピタルとしての旅館①	13:15 ~ 14:45	6月16日(火)
	II-基1-5	ソーシャルキャピタルとしての旅館②	11:00 ~ 12:30	
	II-基1-6	シェアサービスの社会と旅館①	13:15 ~ 14:45	
	II-基1-7	シェアサービスの社会と旅館②	11:00 ~ 12:30	6月30日(火)
	II-基1-8	旅館組織の特徴と採用	13:15 ~ 14:45	
	II-基1-9	旅館の歴史①	11:00 ~ 12:30	
	II-基1-10	旅館の歴史②	13:15 ~ 14:45	7月14日(火)
	II-基1-11	ホテルの歴史①	11:00 ~ 12:30	
	II-基1-12	ホテルの歴史②	13:15 ~ 14:45	
	II-基1-13	ホテル組織の特徴と採用	11:00 ~ 12:30	7月28日(火)
	II-基1-14	海外の人材育成の状況と日本との比較	13:15 ~ 14:45	
	II-基1-15	海外の観光宿泊特化型の状況	11:00 ~ 12:30	
				9月1日(火)
				9月15日(火)

コース	II 旅館マネジメント専門家養成コース			
科目群	基礎科目群	開講時期	10か月	
科目名	< II-基2 > 旅館サービススマネジメント概論	講義数	全 15 講義	
チェック欄	講義コード	講義名	時限	開講日
	II-基2-1	組織論①リーダーシップの種類と変遷	13:15 ~ 14:45	9月15日(火)
	II-基2-2	組織論②リーダーシップの種類と変遷	11:00 ~ 12:30	
	II-基2-3	自己理解とマネジメント①自分の才能を発揮するには	13:15 ~ 14:45	
	II-基2-4	自己理解とマネジメント②自分の殻を破るには	11:00 ~ 12:30	9月27日(日)
	II-基2-5	自己理解とマネジメント③怒りから見れる自己理解	13:15 ~ 14:45	
	II-基2-6	他者理解とマネジメント①他者を理解するための哲学	11:00 ~ 12:30	10月13日(火)
	II-基2-7	他者理解とマネジメント②他者理解をすることの意味	13:15 ~ 14:45	
	II-基2-8	他者理解とマネジメント③他者を理解するための話し方・考え方	11:00 ~ 12:30	
	II-基2-9	他者理解とマネジメント④ダイバーシティの理解	13:15 ~ 14:45	10月27日(火)
	II-基2-10	共感のマネジメント①最高のチームをつくるには	11:00 ~ 12:30	
	II-基2-11	共感のマネジメント②共感を高める関係性の構築	13:15 ~ 14:45	
	II-基2-12	共感のマネジメント③組織の中での役割と地位の重要性	11:00 ~ 12:30	11月10日(火)
	II-基2-13	データサイエンス時代のマネジメント①	13:15 ~ 14:45	
	II-基2-14	データサイエンス時代のマネジメント②	11:00 ~ 12:30	
	II-基2-15	伝わるプレゼン・伝わるデザイン	13:15 ~ 14:45	11月24日(火)
				12月8日(火)
				12月22日(火)

コース	II 旅館マネジメント専門家養成コース			
科目群	基礎科目群	開講時期	10か月	
科目名	< II-基3 > 旅館マネジメント実務	講義数	全 10 講義	
チェック欄	講義コード	講義名	時限	開講日
	II-基3-1	旅館とメディア、SNS活用について	11:00 ~ 12:30	1月19日(火)
	II-基3-2	旅館運営に必要な法規（消防法、風営法、建築基準法等）	13:15 ~ 14:45	
	II-基3-3	旅館における人事戦略（就業規則、労働法規、人事考課）	11:00 ~ 12:30	2月2日(火)
	II-基3-4	旅館が備えるべき災害対応、事業継続計画（BCP）	13:15 ~ 14:45	
	II-基3-5	旅館に求められる計数管理（原価、コスト、財務諸表）	11:00 ~ 12:30	2月16日(火)
	II-基3-6	旅館が作る事業計画とは	13:15 ~ 14:45	
	II-基3-7	旅館が取り組むべきSDGs①（持続化、伝統と文化）	11:00 ~ 12:30	3月2日(火)
	II-基3-8	旅館が取り組むべきSDGs②（労働環境、多様性）	13:15 ~ 14:45	
	II-基3-9	旅館に求められるインバウンド対応	11:00 ~ 12:30	3月16日(火)
	II-基3-10	旅館と事業承継（所有／経営／運営の原則）	13:15 ~ 14:45	

※ 聴講生の場合、履修証明制度にあらないため履修証明書の交付ができません。

※ 1講義あたり1,500円として受講料を算出し、受講料納付書を納付します。

〔事務局記入欄〕

合計 講義数

受講料

担当確認印

講義

× 1,500円／講義

円